

伊方発電所における通報連絡事象の概要（平成 27 年 8 月分）

1．伊方発電所における作業員の負傷について

8月18日、伊方発電所屋外（非管理区域）の防火帯モルタル吹付作業において、協力会社の作業員が、セメントと砂をベルトコンベアにより混練機へ搬送作業をしていたところ、右手人差し指をコンベアに挟み、負傷しました。

このため、16時05分頃、社有車にて八幡浜市の病院に搬送しました。

医師による診察の結果、「右示指裂創」と診断され、縫合処置を受けました。（不休傷）

2．伊方発電所における作業員の救急搬送について

8月20日、伊方発電所構内の保修事務所（管理区域外）において、作業員が出社直後に意識不明となり、8時33分、要請していた救急車により、病院に搬送しました。

今回の事象は、発電所での作業が起因ではありませんでした。

3．伊方発電所における地震感知について

8月21日16時54分頃、豊後水道を震源とする地震が発生し、伊方発電所において最大4ガルを観測しましたが、伊方発電所の設備に異常はありませんでした。

（参考）伊方発電所の観測ガル数

1号機： 3ガル（定期検査中）

2号機： 3ガル（定期検査中）

3号機： 4ガル（定期検査中）

4 . 伊方発電所 2 号機 所内変圧器の火災感知器の不具合について

8月22日8時01分、定期検査中の伊方発電所2号機において、所内変圧器の火災警報が発信し、水噴霧消火装置が作動したことから直ちに現地確認を行い、火災のないことを確認しました。

調査の結果、所内変圧器周辺に設置している火災感知器（熱感知器）のうち、1個に不具合があると判断しました。

その後、当該感知器を取替えて動作確認を行い、同日18時26分に通常状態へ復旧しました。

伊方発電所 2 号機 消火用水系統概略系統図

